

事業所名

放課後等デイサービスみらい

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		子どもたちの笑顔、ご家族の笑顔のために伴走します。							
支援方針		様々な経験を通して、「好きなこと」を増やしていきます。自分の「強み」を知り、納得のできる進路選択ができるように支援します。							
営業時間		10時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし		
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	睡眠や食事の状況について確認をします。生活リズムと体調とのつながりを意識できるように日々のやり取りの中で伝えていきます。 困ったことが起きた時や、心配なことがおこったときには、適宜相談の場をつくれます。 相談する力をつけたり、相談できる安心できる状況のなかで自分で考えて試行錯誤しながら解決していく力をつけていきます。							
	運動・感覚	読み書きの状況に合わせ、パソコンやタブレットなどのICTツールでの学習をおこなったり、お子様にあった学習方法の提案をしていきます。 アイロンビーズ、プラバン製作など、好きな活動を通して手先を意識的に使う活動もおこなっていきます。							
	認知・行動	学校の提出課題にとりくみ、提出できるようにスタッフと一緒に整理していきます。家庭とも情報を共有します。 机の上を整理して使う、カバンの中を整理するなど、学校生活に必要な習慣を身に付けられるように支援します。							
	言語 コミュニケーション	自由時間にはプラレールやカードゲームなど好きな遊びを同じ興味関心のある友だちと過ごす時間を確保します。 その中で、同年代や異性との距離感や適切な言葉遣いなどを学んでいきます。							
	人間関係 社会性	ご本人の希望、ご家族のご意向をうかがいながら、進路選択に必要な情報や方向性を一緒に整理し、納得のいく進路選択ができるように支援します。 同年代の友だちと楽しく過ごす経験を通して、肯定的な対人意識が育めるように支援します。							
家族支援		定期的に保護者会を実施。お子様の発達段階や特性の理解、進路先や関係機関の情報、保護者様同士の交流などの機会としています。希望にあわせて個別の面談も行います。			移行支援		お子様やご家族への進路情報提供の他、必要に応じて、学校での支援会議の出席、進路先へ伺い、支援情報の共有等を行うことも可能です。		
地域支援・地域連携		事前の承諾を得た後、学校や医療機関と連携し、情報共有の他、個別支援計画の作成・よりよい支援の検討を行っていきます。			職員の質の向上		社内外の研修への定期的な参加 地域の学校、施設に行き、本人にあった支援を連携して行うことにより支援スキルの向上を目指しています。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校休業日の会食</li> <li>・季節の制作など</li> </ul>							